

2026年度 一般社団法人野洲青年会議所

事務局事業計画書

事務局長 寺田 智愛

担当 専務理事 奥野 喬裕

事務局次長 吉川 卓実

事務局員

事務局予算 ￥600,000-

①2026年度事業方針

より良いまちづくりのために、今年度は理事長所信に掲げられた「全員拡大」に一枚岩となって取り組みます。確かな成果を創り出すには、会員が活動しやすい環境を構築することで組織の魅力を向上させる必要があります。各々の価値観がある中で、お互いの意見を尊重し合い、時代に沿った組織運営を進めることは、挑戦しやすい環境を創出し、会員それぞれの力が発揮されることにつながり、より良い運動をもたらします。事務局の意義は、組織の活動を支える基盤としての役割があり、会員の増加と定着を実現して、地域社会への貢献力を高めることにあります。多様な視点や新しい発想を野洲青年会議所の運動に取り込み、地域に継続的に貢献できる搖るぎない礎を創り出します。

まずは運営体制の見直しを図ります。必要な情報を適切に共有したうえで、目的や方向性を互いに理解し、多様な個性が自然に発揮できる環境を整えることで、一体感のある組織づくりを進めてまいります。本質を捉えた効率的で柔軟な運営は、組織の活性化につながり、持続可能な運動の推進へと発展していきます。次に、新入会員の定着支援に注力します。自分の価値を自覚し、安心して活動に参加できる雰囲気をつくり、さらに、小さな成功体験を積んでいただくことで、やがては青年会議所の魅力を自ら発信できる存在へと成長できるよう後押ししてまいります。

全員拡大について、事務局は単に後方支援に徹するのではなく、まちの未来を創る変革者として会員一人ひとりの価値観を尊重します。そして、組織としての挑戦と成長を繰り返しながら、まちを席巻する存在へと進化し続ける野洲青年会議所を目指してまいります。

②2026年度事業計画

2月研修例会、3月公式訪問例会、4月研修例会、7月交流例会

8月総会例会、9月ブロック移動例会、10月研修例会、11月総会例会、12月望年例会

③月別委員会活動計画

月	例会	対内事業	対外事業	委員会活動
1				2月例会審議 3月例会協議
2	○	○		3月例会審議 4月例会協議
3	○	○	○	4月例会審議 2月例会決算報告
4	○	○		3月例会決算報告
5				7月例会協議 4月例会決算報告
6				7月例会審議 8月例会協議
7	○	○		8月例会審議 9月例会協議
8	○	○		9月例会審議 10月例会協議 7月例会決算報告
9	○	○		10月例会審議 11月例会協議 8月例会決算報告
10	○	○		11月例会審議 12月例会協議 9月例会決算報告
11	○	○		12月例会審議 10月例会決算報告
12	○	○	○	11月例会決算報告

④主たる活動（事業）の見込み予算

No.	活動（事業）項目	見込み予算	概要
1	2月例会	￥20,000-	対象 対内
2	3月例会	￥50,000-	対象 対内・対外
3	4月例会	￥30,000-	対象 対内
4	7月例会	￥130,000-	対象 対内
5	8月例会	￥30,000-	対象 対内
6	9月例会	￥30,000-	対象 対内
7	10月例会	￥30,000-	対象 対内
8	11月例会	￥30,000-	対象 対内
9	12月例会	￥250,000-	対象 対内・対外
合計		￥600,000-	